

強相関電子系の高分解能光電子分光に関する 国際ワークショップ開催のお知らせ

物質科学の分野では強相関系の材料研究に大きな興味もたれている。強相関系のバルク電子状態の光電子分光研究ではSPring-8が現在世界をリードしている。とくに高分解能かつ高エネルギー励起での光電子分光はこの分野のブレークスルーと考えられ、今後の新展開が期待されている。この国際ワークショップでは高分解能光電子分光をリードしている世界各国の研究者が集まり研究の現状、研究分野の今後の展望など最新の情報を含めて議論する。

記

強相関電子系の高分解能光電子分光に関する国際ワークショップ

COE International Workshop on High Resolution Photoemission Spectroscopy of Correlated Electron Systems

会 期 2002年1月15日(火)~17日(木)

会 場 大阪大学吹田キャンパス銀杏会館

主 催 大阪大学基礎工学研究科、理学研究科「COE多元環境下の強相関電子相」

参加費 10月1日(月)まで 一般 15,000円(学生院生 5,000円)

10月2日(火)以降 一般 20,000円(学生院生 7,000円)

懇親会 5,000円

支払いはMasterカードまたはVISAカードでのみ。

必ず下記ホームページで指定する様式にてFAXまたは郵送でお申し込みください。

発表申し込み締め切り

10月1日(月)A4で2ページのextended abstractをe-mailでホームページ指定のアドレスに送付のこと。

詳細は <http://decima.mp.es.osaka-u.ac.jp/sekiyama/HPES2002/index.htm>

参照のこと。随時内容を更新します。希望者には最終日午後にSPring-8バス見学(無料)を予定しています。